

る。(昭和六十年度福島県高等学校英語弁論大会優勝ならびに努力賞受賞、同年度東北六県高等学校英語弁論大会優勝)

(五) その他

1、留学生の受け入れと派遣

〔受け入れ〕

①氏名 エミー・プライラー

(アメリカ)

種別 YFUの短期留学生

期間 昭和六十年七月二日～二十日

②氏名 キム・マリィ・オーリッヒ

(オーストラリア)

種別 須賀川ロータリークラブの交換留学生

期間 昭和六十一年一月～一年間

○参考までに、表4に授業時間割表を掲載しました。

〔派遣〕

①氏名 佐藤秀子(二年生)

種別 YFUの留学生

留学先 アメリカ

期間 昭和六十一年八月～一年間

②氏名 海村真寿美(二年生)

種別 須賀川ロータリークラブの交換留学生

留学先 アメリカ

期間 昭和六十一年八月～一年間

③氏名 山口綾子(二年生)

種別 須賀川ロータリークラブの交換留学生

①非常に感じる

○外国人との接触に抵抗を感じるか
百五十三名

留学先 オーストラリア
期間 昭和六十一年四月～一年間

2、アセアン諸国青年視察団の受け入れ

日時 昭和六十年七月十八日

概要 第六校時、社会、数学、理科、英語、家庭の授業参観、放課後部活動見学、その後教職員および生徒代表との懇談会を開催して、理解と親善に努めた。

3、意識調査の実施

昭和六十年十月、全校生を対象として、アンケート形式による意識調査を実施した。以下にその一部を掲げる。(回答者数は七百八十一名である)

○最も関心のある地域はどこか

- ①アメリカ 三百十名
 - ②ヨーロッパ 二百二十六名
 - ③オセアニア 八十名
 - ④アジア 五十六名
 - ⑤アフリカ 三十九名
- 以下略

○外国のどんな点に関心があるか

- ①文化 四百八十二名
- ②高校生活 二百二十七名
- ③地理や歴史 四十三名
- ④政治や経済 二十九名

②それほど感じない 五百二十八名
③全く感じない 百名

○外国で生活してみたいか

- ①はい 五百五十一名
- ②いいえ 百十一名
- ③わからない 百七十三名

○外国に留学したいか

- ①はい 四百二十八名
- ②いいえ 百七十九名
- ③わからない 百七十四名

4、校内研修会(教職員)の実施

日時 昭和六十一年五月十九日

演題 「イギリスと日本」

講師 兼子アン氏

略歴 昭和二十五年イギリス生まれ

ロンドン大学日本語科卒業

駐日イギリス大使館勤務

同時通訳資格取得

結婚後郡山在住。在日十三年

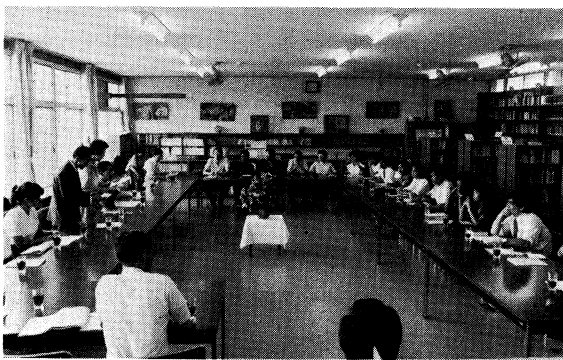
六、研究の成果と今後の課題

(一) 研究の成果

- 1、外国や外国人に対する関心が高まり、より広い視野で物事を考える習慣が養われてきた。
- 2、外国人に接する場合の抵抗感、違和感が薄らいできた。
- 3、自分の国や自分自身に対する認識や理解が不十分であることに気づいた。
- 4、姉妹校が決定したことによって、国際交流へのはずみがつき、意欲や関心の高まりがみられるようになった。

(二) 今後の課題

- 1、教科を通しての、国際理解教育に対する改善と工夫
- 2、姉妹校との文化交流の拡大
- 3、駐日オーストラリア大使館員による講演会の実施
- 4、留学生との交歓会の改善と工夫



アセアン青年視察団との懇談会

